

水芭蕉



本校の教育目標 「自ら学び 夢と希望をもって 進んで行動する子ども」

本校のキャッチフレーズ 「Challenge & Communication 2つの“C”で未来を拓け 芭露 KIDS」

「？」→「！」 ～自ら〇〇する児童生徒の育成を目指して～

『Challenge & Communication (チャレンジ アンド コミュニケーション) 2つの“C”で未来を拓け 芭露 KIDS』
先日、ある俳優さんが対談番組の中で「挑戦が大事！」と話しているのを見ました。勇気が湧いてきました！

夏休み前・後集会の中で、私は以下のようなお話をしました。『自分たちの身近なところに「？」(=「なぜ」「どうして」「分からない」「知りたい」「興味・関心がある」等)はいっぱいある。その「？」を「！」(=分かった・理解できた等)にしてほしい。しかも、自分から〇〇(「調べる」「体験する」「まとめる」等)をして。誰かに教えてもらうのを待っているのではなく、自分から動く。やり方は様々。ぜひ、自分から動いて、あなたの頭の中にある「？」が一つでも「！」となるよう過ごしてほしい』と。

太平洋戦争での敗戦から今年で80年。私たちの国は復興・発展をしました。この間、一度も戦争をしていません。私は戦後～高度経済成長期は体験していませんが、今の日本があるのは間違いなく諸先輩方の努力や学び、働きのおかげです。もちろん山あり谷ありの80年であったと思うし、自然災害等もたくさんありましたが、総じて平和な時を過ごしてきたと言ってよいと、私は思います。

一方で、新型コロナウイルス感染症の流行に代表されるように、これからの社会がどうなるかは誰にも分かりません。予測困難な時代、大きな変化等に直面するかもしれません。もし、そんなことになっても、子どもたちには、学校で学んだことが子どもたちの「生きる力」となって、日々の生活、そしてその先の人生につながってほしいと思っています。子どもたちが、自ら課題を見つけ、学んだり、考えたり、判断するなど行動をして、自分の思いを実現するとともに、多くの人たちと協力して明るい未来を創ってほしい。そうやって力強く生き抜いてほしいと思っています。

そのために必要なことを学び、経験するところが、今の学校のあるべき姿だと私は思います。実際に、授業は、教師がほぼ一方的に話し、板書をし、子どもたちがひたすらノートに書き写すだけのものから、課題を設定し、子どもたちが学んだ知識等を活用して思考し、時に仲間と対話し、考えをまとめる授業に変化してきました。タブレット端末を思考のツールとして活用することも多くなりました。学校行事等でも、子どもたちがアイディアを出し、具現化する等、主体性ある活動が増えています。そういった教育活動の変化はすべて、子どもたちの成長のためであります。

8～12月期は、一年間の中で学校での学びが一番長いです。学習活動だけでなく、マラソン記録会や学園祭等の貴重な経験ができる機会も目白押しです。ぜひ、多くの子どもたちに「？」→「！」の実感を一つでも多く得てほしいと願っています。保護者・地域のみなさま、よろしくお願いいたします。

〔湧別町立芭露学園 校長 川上 智広〕



湧別町立芭露学園

みんなでめざすキャッチフレーズ

Challenge & Communication

(チャレンジ アンド コミュニケーション)

ちょうせん

たいわ

「挑戦」と「対話」

2つの“C”で未来を拓け 芭露KIDS



芭露学園

いじめ防止の取り組みについて

今月の特集 1

毎年、4月に行われるPTA 総会にて、本校の「いじめ防止基本方針」をみなさんにお示しし、内容のご理解と取り組みへのご協力をお願いしています。これは「いじめ防止対策推進法第13条」に基づいて制定されています。私たち教職員は、「いじめはどの子にも、どの学校、学級でも起こり得ることである」という基本認識に立っています。全校児童生徒が学校の内外を問わず、いじめのない明るく楽しい生活を過ごすことができるようにすることをねらいとしているのです。

ここで「いじめ」の定義を改めて示します。

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

「いじめ」を認知するということは従前のように特別なことを指すのではないことが定義から読み取れます。私たちは、事実を知り、行為を受けた側が嫌な思いを感じた時点で「いじめ」と判断し、行為を受けた側と与えた側双方のお話を聞き、複数の先生方で状況を見極めた上で全体・個別指導を行います。いつでも子どもたちと対話を重ね、必要に応じて指導をし、見守っていく体制をつくり上げています。

さて、毎年、5～6月にかけて、いじめに関するアンケート調査を行っており、今年度も実施しました。その中に、とても重要な問いがあります。それは、

『苦しんだり、悩んだりして心が傷つく“いじめ”はどんな理由があっても許されないことだと思いますか？』

上記の問いは“いじめること・いじめられることは場合によっては許される”と読み取ることができそうですよね。そんなことはありません。

「自分にとって相手が良くない・相手のことが嫌いと思った場合に、その相手に対して嫌なこと（無視をする・態度や顔で露骨に表す・危害を加えるなど）＝“いじめをしてもよい”とか、“いじめられるのは仕方がない”という考え方やそれに基づく行動というのは明らかに間違っています。

今年度、この問いに対しすべての児童生徒が「はい＝いじめはどんな理由があっても許されない」と回答しています。子どもたちがその思いを持ち続けられるよう、今後も、いじめを生まない土壌づくりに努めるとともに、いじめにつながる芽を小さなうちに摘み取ることができるよう、子どもたちとの対話や少人数の児童生徒を多くの教職員で見っていく等様々な手立てを講じてまいります。ご家庭や地域の中で子どもたちの様子でお気づきのことがありましたら、遠慮なく学校までお知らせください。



校内研修の充実 —先生方も日々、学んでいます—

今月の特集 2

教育活動は、「不易」（普遍的で変わらない価値や本質）を基盤としつつ、「流行」（時代や社会の変化に対応して変わる内容や方法）をバランスよく取り入れ行う必要があります。本校でも子どもたちにとって必要・重要なものは何だろうと考え、先生方が校内研修という形で学んでいます。下の左の2枚の写真はタブレット端末を効果的に活用するために、自分たちで勉強会をしている様子です。右下の写真は、タブレット端末と実物教材を上手に組み合わせ、6年算数の授業を行っている様子です。先生方が互いの授業を見て、研鑽を深めています。子どもも大人も日々勉強、ということですね。





お知らせです

今月の特集3

【お知らせ その1】

『通知表の改訂』及び『秋の個別懇談』を行います

○『通知表の改訂』（資料を後日、お渡しします）

- ・基本的な書式を前期課程・後期課程で統一をしました。特に「評価」の表記について前期課程で大きく変更をしています。今までの単元ごとの記載から、4～9、10～3月までの各期間において、学習内容を観点ごと（各教科を評価する上での3つの見方(全教科共通・全国共通)）に評価したものをまとめて記載するようにしました。（後期課程は変更なし）
- ・「所見」「総合的な学習の時間の記録」「特別の教科 道徳の記録」については、学年末のみの記載とします。

○『秋の個別懇談』

- ・小規模校のメリットを生かし、学級担任と保護者（7～9年は生徒も）が、前期の子どもたちの成長と後期に向けての目標や課題を共有し、対話をする機会とします。
- ・9月24日(水)・25日(木)・26日(金)の午後から行います。既に日程調査用紙が配布されていると思います。最終決定版は後日、配布します。

【お知らせ その2】

『オホーツク西部地区PTA連合会研究大会』が湧別町で開催されます

兼 オホーツク西部地区PTA連合会子育て研究大会 兼 湧別町PTA連合会研修会

○上記大会は毎年、持ち回りで開催されていますが、今年度は湧別町（ゆうべつ学園 PTA が事務局）が当番となっています。地元開催となりますので、多くのみなさんの参加をお願いしたいところです。後日、正式な案内が発出されることになっています。

○期日・時間 令和7年9月20日（土） 10:00～12:00

○場所 湧別町文化センターさざ波

○講演会の内容 演題：「SNS 問題を自分事として考えていますか？」

講師：岩井 孝浩（いわい たかひろ）氏（(有)イワイ 代表取締役）

7月・8月の芭露学園から

◇7/18 おにぎりパーティー 〔2年にじいろ・たいよう 7年にじいろ・あおぞら〕

自立活動の一環として、校内の特別支援学級在籍4名の交流活動を行っています。7年生の2人が説明しながら、お仕事を分担しておにぎりを作りました。上手くいきました!!



◇7/24 夏休み前集会〔全校〕



今年の夏は暑かったですね。夏休み前最終日の体育館はサウナのようでした。そこで、夏休み前の集会を各教室で見えるようにしました。発表する人はタブレットのカメラから生配信です。環境が整ったおかげで実行できました。

◇7/25・28・29

サマースクール（学習サポート）（全校）



夏休みのスタートを自分たちでスムーズに入るべく、計画に基づき勉強をしました。先生方も優しく見守っています。

◇8/19 夏休み作品展（1～6年）

1～6年生の夏休みの自由課題を玄関ホールに展示しています。力作揃いです。今月の29日（金）までです。見に来てくださると嬉しいです!!



◇8/16 芭露自治会盆踊り大会



7～9年生（希望者）が子ども盆踊りの太鼓を演奏しました。児童の中には子ども・大人のどちらの踊りにも参加した人もいましたね。楽しい時間を過ごしました。みんなが大人になった時、今度は運営側として活躍してくれると嬉しいなあと思像しながら見ていました。

令和7年 9月 スクールカレンダー

湧別町立芭露学園

日	月	火	水	木	金	土
8/31	9/1 前期末テスト(7～9) 全校集会 北海道シェイク アウト訓練	2 前期末テスト(7～9) 水泳学習 1～6年	3 クラブ④ 総合見学(3・4年)	4 マラソン全校 合同練習	5 スクールカウンセラー 来校日 教育 AD 訪問 マラソン予備日	6 秋季中学校野球 大会 1st
7 秋季バドミントン大会	8 マラソン全校 合同練習 研修日 部活動中止	9 眼科検診 (1・2・4・6・8) 総合見学(7・8年) 遠高体験入学 9年	10 学力テスト 総合A(9年)	11 ティーンズアート 鑑賞会(7～9)	12 湧高体験入学 9年	13
生徒会役員選挙 選挙運動期間（～22日）						
14	15敬老の日	16 定例職員会議 部活動中止 マラソン予備日	17 漁業体験学習 7・8年 委員会⑦	18 職場体験学習 8・9年	19 マラソン 記録会(4校時)	20 西部地区PTA 連合会研究大会 10:00 さざ波
生徒会役員選挙 選挙運動期間（～22日）						
21	22 エンジョイタイム マラソン 記録会予備日	23秋分の日 湧別町産業祭り 湖陵太鼓出演	24 秋の個別懇談 全学年 24～26日 生徒会役員選挙 学園祭練習 開始(～10/18)	25 ジュニアアート 鑑賞会(1～6)	26	27
28	29 前期終業式	30 学期間(秋季)休業	編集後記 お盆を境に少しずつ秋の気配を感じる天気になってきました。今年の夏は暑くて少雨でした。これが今後のスタンダードになってしまうのでしょうか。心配です。ちなみに湧別町内の学校にはエアコンがあることで本当に助かりました。			

『あいさつの4ヶ条』 大人も子どももみんなです!!

- 「あ」＝明るく、温かく 〔とげとげしくなく〕
- 「い」＝いつでも、誰にでも 〔人を選ぶのは絶対にいけません〕
- 「さ」＝先に、すすんで 〔立場とか関係ないよ〕
- 「つ」＝続けて、次の言葉を 〔止めないで 言葉が続くといい〕



学校ホームページのQRコードです。ぜひご活用ください。